

学校課題	学校の教育目標	○県の方針とビジョン
◇ 自他の違いを理解し、よさを認め合い、互いに尊重し合う人間関係づくり	<b>誇りをもって 進んでやりぬく子</b> よく学ぶ子 心のやさしい子 体のじょうぶな子	ふるさとに誇りをもち、「清流の国ぎふ」を担う子どもたちの育成
◇ 持続可能な社会の創り手として、主体的に粘り強く学び続ける児童の育成	目指す学校像 <b>楽しい学校</b>	自立力・共生力・自己実現力
◇ 保護者・地域の方との育てたい子供像の共有と、連携・協力した教育活動の推進	◇ 児童の誰もが安心して学び過ごせる学校 ◇ 教職員の誰もが働きがいのある学校 ◇ 保護者・地域の誰もが誇りに思う学校	○市小・中学校教育指導の基本理念 誇り・やさしさ・活力のある児童生徒～一人一人が学ぶ喜びを実感～ ○市と地域が総力をあげて教育を充実 ◇ たくましく生き抜く力の育成 ◇ 安心して学べる教育環境の提供

学校経営の基本方針	【 <b>主体性の育成</b> ～自分で考え、判断し、責任をもって行動する力～ 】
	◆一人一人を認め育てる □ やる気スイッチON □ 承認のシャワー

よく学ぶ子	心のやさしい子	体のじょうぶな子
◆ 主体的、対話的で深い学びの視点からの授業改善 ・子供のやる気を喚起する環境設定 ・話し合い活動（ペア、班、全体）の充実 ・アウトプットの場の設定 ・聴く力と話す力の向上 ・一人1台タブレットの活用 ・教科担任制の推進（5・6年） ◆ U D の視点を生かした授業づくり ・落ち着いた教室環境づくり ・視覚化、焦点化、単純化 ◆ 家庭学習の定着 ・自主学習（どんどんノート）の推奨 ・学習内容の指導 ・学習方法の指導	◆ 温かな学級経営の充実 ・いじめを許さない仲間関係の醸成 ・言葉を大切にすることの習慣化 ・話し合い活動の充実（道徳・学活） ・「挨拶」「ありがとう」の定着 ・「良いこと見つけ」の推奨 ◆ 自治的な活動の充実 ・児童会活動（係活動）の活性化 ・なかよし遊びの充実 ・ボランティア活動の奨励 ◆ 特別支援体制の充実 ・組織的できめ細かな支援（ケース会議・懇談） ・SC, SSS, 外部機関との連携 ◆ 組織的な生徒指導体制（報連相） ・日をまたがない生徒指導 ・教育相談の充実	◆ 自分の命を自分で守る力の育成 ・命を守る訓練（予告・抜き打ち） ・交通安全教室（アイコンタクト） ・情報モラル教育 ・危険予知トレーニング ◆ めあてをもって運動する児童の育成 ・体育授業の充実 ・外遊びの推奨 ・学級遊びの実施 ・体力テストの分析 ◆ 健康的な生活を築く力の育成 ・歯みがき指導、フッ化物洗口 ・食育推進（給食、家庭科、保健） ・感染症予防（マスク着用・手洗い・換気） ・掃除指導の徹底 ・美しい環境づくり
		
【合い言葉】	自分から（自主） みんなで（協働） ありがとう（感謝）	
【3つの活動】	さわやか挨拶 ひたむき掃除 あったか行動	

学びづくり委員会	心づくり委員会	基礎づくり委員会
□ 指導力向上のために主体的に学び続ける教職員 □ 一人一人の学習状況を把握し、個に応じた指導を工夫し実践する教職員 □ 地域素材を生かし、カリキュラムをデザインする教職員	□ 子供の人権を尊重し、子供の話をよく聞き、一人一人に寄り添う教職員 □ いじめを見逃さず、組織的に対応し、全力で解決に向かう教職員 □ 子供の良さを見つけ、認めることのできる教職員	□ 防災に関する知識をもち、子供の命を守りきることのできる教職員 □ 自らを律し、明るく、楽しく、元気よく働く教職員 □ 規範意識をもち、組織の一員として協働する教職員

鵜沼中学校区コミュニティ・スクール		
■ 幼保小中の連携 ・授業参観、情報共有と連携 ・家庭学習強化週間の実施 ・交流活動の推進	■ 地域との連携 ・ふるさと学習（古墳、鵜沼宿など） ・地域講師（読み聞かせ、家庭科など） ・見まもり隊、地域安全パトロール隊	■ P T Aとの連携 ・家庭教育学級の充実 ・開かれた学校（授業参観、懇談） ・家庭学習、歯科保健教育